

御中

日本特殊塗料株式会社
塗料事業本部

微弾性フィラー改修システム
シルビアサーフ 大波工法 標準施工仕様書
【上塗り シルビア WS-300】

工 程	材 料 の 調 合	施工方法	可使時間 (23°C)	使用量 (kg/m ²)	施工間隔 (23°C)
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> 表面のゴミ、ホコリ、コケや既存塗膜の浮き、ハガレなどは、高压水洗やワイヤーブラシなどで完全に除去してください。 付着力の弱い(0.5N/mm²未満)既存塗膜については、除去してください。 既存塗膜の除去や欠損により発生した下地の露出部分については予めパターン合わせをしてください。 幅、0.3mm未満のクラックについては、シルビアサーフを擦り込み。0.3mm以上のクラックの場合は、Uカットを行ない、HP-U1000等のノンブリード型シーリング材で処理してください。 				
下 塗 り	シルビアサーフ 清水	16kg 0~0.6kg	砂骨ローラー	—	16 時間以上 72 時間以内
上 塗 り (1回目)	シルビアWS-300 希釀 清水 ローラー、刷毛 スプレー	16kg 0.3~1kg 1~2kg	ローラー ^{スプレー} 刷 毛	—	0.12~0.15 2 時間以上
上 塗 り (2回目)	シルビアWS-300 希釀 清水 ローラー、刷毛 スプレー	16kg 0.3~1kg 1~2kg	ローラー ^{スプレー} 刷 毛	—	0.12~0.15 —

* 下地に有機系既存塗膜がないモルタル面、コンクリート面への施工については、シーラーが必要です。

注意事項

- 施工にあたっては、カタログ及び、製品ラベルに記載の注意事項をよく読んでご使用ください。
- 上記仕様に記載の数値は、標準的なものであり、素地の状態、形状、施工条件、気象条件などにより、多少の幅が生じます。
- 気温5°C以下、湿度80%以上の施工は避けてください。屋外施工では翌日までに、降雨、降雪が予想される場合の施工は避けてください。
- 材料は直射日光を避け、室温5°C以下、30°C以上にならない屋内で保管してください。
- できるだけ皮膚に触れないように取り扱っていただき、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋などの保護具を着用してください。
- 換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 溶剤系塗料の場合は、引火性がありますので、取り扱いの際は火気に充分ご注意ください。
- 材料の付着した布やウエスなどは、自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 多液型塗料の場合は、電動攪拌機で充分に攪拌し、硬化不良にならないようご注意ください。
- その他に関しては、カタログ記載の注意事項をご参照ください。